

3学年だより
NO 559

飛翔

令和2年12月15日



小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

私立高校の教育相談が始まりました！

三者面談で受験する私立高校が決定しました。私立高校の多くはオープン入試を除けば、基本的に受験の前に高校と進路に関する教育相談（15日（火）～18日（金））をします。予め示された基準点をもとに教育相談をしてくれます。この相談をして、2月の入試へと進みます。

本日から教育相談が開始され、高校の先生方が城山中に来校されたり、こちらから高校の訪問をしたりして相談を進めます。三者面談で、それぞれ基準点を確認して進路選択を進めてきましたので、教育相談もスムーズに進むと思います。

城山中学校に多くの高校の先生が見えると思います。正面玄関で、来校者の方と会ったら、「こんにちわ」とあいさつを交わしましょう。城山中学校の生徒のあいさつはとてもさわやかで気持ちよく感じます。来校者の方にとっては、最初にあった生徒の印象が、学校の印象となります。そんなことを意識して礼儀正しく行動してください。

教育相談はスムーズに進むと思いますが、もし高校の先生から何か指示が出されたら、個別に連絡します。ですので、連絡がなければスムーズに教育相談が終わったと思ってください。専願の人や推薦の人は、志望した1校しか受験しないわけですので、落ちたらどうなるのだろうか？など心配が広がって、不安になる生徒が毎年いますが、教育相談を受けての受験ですので、安心して、面接の練習や過去問を見たりして、自分の力を最大限に発揮できるように準備してください。基準点をクリアーしているので不安になる必要はありません。また、公立が第一志望の生徒は、併願校の私立高校の入試対策よりも公立の入試対策をしっかりとって、準備を進めてください。私立高校の入試問題は難しい傾向もあるので、問題を見て、併願校が受からなかったらと不安になる生徒もいますが、教育相談を受けての受験なので、安心して公立高校の受験準備を進めてください。